

## 専門医共通講習・救急科領域講習のWEB開催を検討されている主催者の皆様へ

新型コロナウイルス感染症の影響から、専門医共通講習・救急科領域講習の開催を検討されている主催者の方より、WEB開催の可否についてのお問い合わせがあったことより、本学会においては、専門医共通講習・救急科領域講習について、下記の通り、開催の条件を満たした講習会に限り、各認定講習として承認することといたしました。

申請方法及び各講習の確認事項については、本学会 HP『専門医共通講習・救急科領域講習申請について』([https://www.jaam.jp/kousyuukai/course\\_application.html](https://www.jaam.jp/kousyuukai/course_application.html))をご確認の上、ご準備いただけますよう、願いたします。

### 【WEB開催条件】

#### 集団受講の場合

- (1) 日本救急医学会における審査・認定された講習会であること。
- (2) 集団受講のWEB開催である場合、現地会場に受講者が一堂に会し、受講者はLIVE配信で受講すること。(例：受講者の収容人数を一定人数にし、数部屋に分けて、演者の講義をLIVE配信し、講習を受講する。もしくは、遠隔地から演者がLIVE配信にて講義を行い、現地会場の受講者が聴講するなど。)
- (3) 単位認定講習会開催当日に、開催学会においてe医学会カードによる受付を行うこと
- (4) WEB講習の受講者が、同時刻帯に2つ以上の専門医共通講習あるいは救急科領域講習の参加記録がある場合は、すべての参加記録を取り消しとすること。

#### 個人受講の場合

- (1) 日本救急医学会における審査・認定された講習会であること。
- (2) 日本救急医学会の関連学会であること。  
(関連学会とは：学会とは、日本救急医学会、日本臨床救急医学会、日本救急医学会地方会、日本集中治療医学会、日本熱傷学会、日本外傷学会、日本中毒学会、日本災害医学会、日本小児救急医学会、日本神経救急学会、日本脳卒中学会、日本感染症学会、日本消化器内視鏡学会などの救急科領域関連の学会を指します。)
- (3) 受講者はLIVE配信で受講すること。
- (4) 個人受講のWEB開催である場合、下記のことが主催者によりシステム上で行えること。
  - a. 出席管理がシステム上可能である。
  - b. 講習配信映像が個々に受講開始、受講終了の時刻のログを確認することができ、管理ができる。
  - c. WEB配信後、5題以上、5択式のテスト出題および回答がシステム上の管理ができ、合否判定が可能である。(一定の正答率を得た受講者が合格者として、単位付与対象者とする。)
- (5) WEB講習の受講者が、同時刻帯に2つ以上の専門医共通講習あるいは救急科領域講習の参加記録がある場合は、すべての参加記録を取り消しとすること。

追記：個人受講にて、WEB講習会を動画配信する場合、安定した配信を行うために、事前に録画した映像・音声をWEB講習会当日に配信することを推奨する。ただしその講習会の配信は1回限りのものとし、上記『個人受講の場合』(4) a、b、cをシステム上で行うこと。

以上